

防災クイズ

何をすべきか考えよう



NPO シビルまちづくりステーション

Q1: 家にいて大地震に襲われた時、一番最初にとるべき行動は？

① すぐに屋外に飛び出す

② テーブルの下などにもぐって自分の身を守る

③ 携帯電話を探す

④ ガスの元栓を締める

⑤ テレビをつける

⑥ ドアや窓を開ける

Q2: 火災が発生したら、最初にするべきことは何ですか？

① 火の消火

② 大声で「火事だ」と叫ぶ

③ 貴重品を持って逃げる

Q3: 阪神大震災において、建物などの下敷きになって亡くなられた人の割合は？

① 3割

② 5割

③ 8割

Q4: 地震などで電話が通じない時、
メッセージを録音できるNTTの
災害伝言ダイヤルは何番でしょうか？

① 110番

② 117番

③ 171番

④ 777番

Q5: 川原で遊んでいたら山の方で雷が鳴り、夕立(豪雨)となった。どこに避難するか？

① なるべく濡れないように、近くの橋の下で雨宿りする。

② 川から出て、川からなるべく離れたところで雨宿りする。

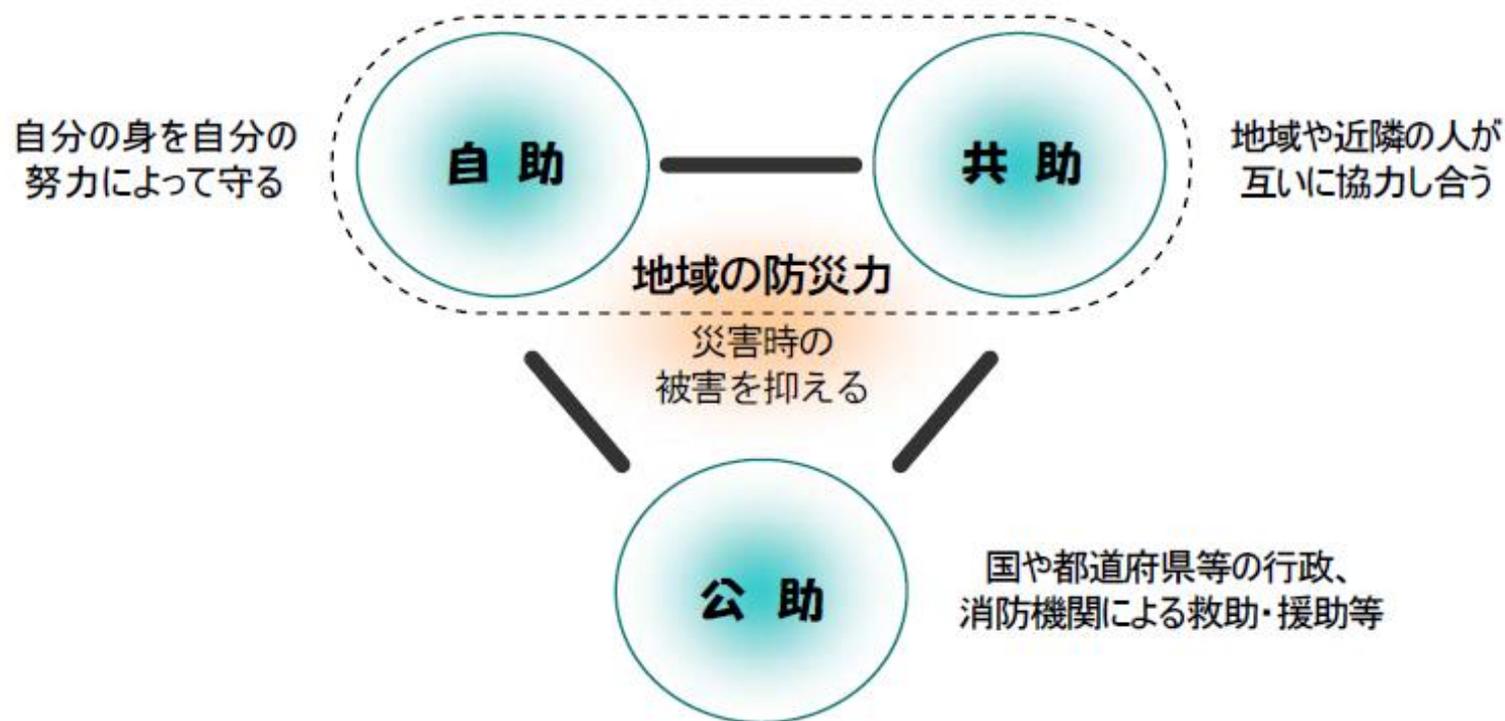


Q6: 公的機関(公助)は発災時に頼りにできると思いますか？

- ① 国や都道府県、市町村などは、防災対策を最も重要な施策の一つとしており、発災時にその対応(公助)は大いに頼りにできる。
- ② 被災地では、全ての災害現場に消防などが駆けつけることは不可能な状態となるため、公的機関による被災者支援等の緊急対応(公助)には限界がある。

「自助」「共助」「公助」が有機的に
つながることにより、被害の軽減を図る
ことができます。

【自助・共助・公助】



「自主防災組織」とは？



- 防災における、「共助」の中核をなす組織です。
- 「自分達の地域は自分達で守る」という、自覚と連帯感を基に、自主的に結成するものです。
- 災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。

自主防災組織が取り組むべき活動

◆ 日頃から取り組むべき活動

防災知識の普及・啓発

地域内の安全点検

防災訓練の実施

防災用資機材の整備

◆ 災害時の活動

出火防止・初期消火

住民の安否確認

負傷者の救出・救護

住民の避難誘導

情報の収集・伝達

避難所の運営

クロスロードゲーム

Cross Road Game

こんな時、あなたはどうする？



NPO法人 シビルまちづくりステーション

NO.1

学校にいるとき地震が発生。津波に備えて皆で避難することに。

しかし友達の一人が見当たりません。

その時あなたはどうする？

Yes (緑カード)  : 友達をさがす。

No (赤カード)  : まず避難する。

NO.2

海の近くに住んでいる。家に一人でいるときに地震発生。津波が心配だが、**家族との連絡がとれない。**

あなたはどうする？

Yes(緑)：一人で避難。

No(赤)：家族が帰るのを待つ。

NO.3

防災のため、風呂の残り湯を浴槽に溜めておくといいと言われる。しかし、浴室はかびるかもしれないし、湯垢がつくと掃除が面倒。それに滅多に災害なんてこない。

それでも残り湯を溜めておく？

Yes(溜めておく) No(溜めない)

残り湯の利用

- ・家庭用風呂の通常の水量
180～200リットル
- ・トイレ洗浄（大）1回に10～13リットルで14～20回・人分
- ・下水道が故障だと水を流せない。
⇒水不要トイレ（凝固剤/袋使用）

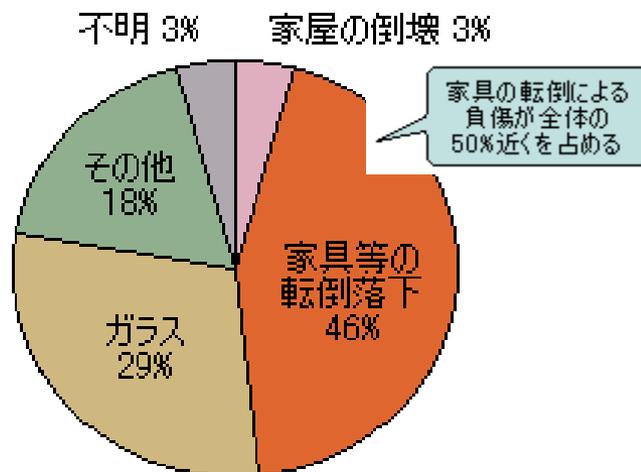
NO.4

ようやく手に入れた新築マンション。何度もショールームに通って吟味したインテリアに二人とも大満足。しかし、大地震が来たら家具が倒れるかもしれない。

格好は悪いが耐震金具をつける？

Yes(つける) No(つけない)

阪神淡路大震災での負傷原因

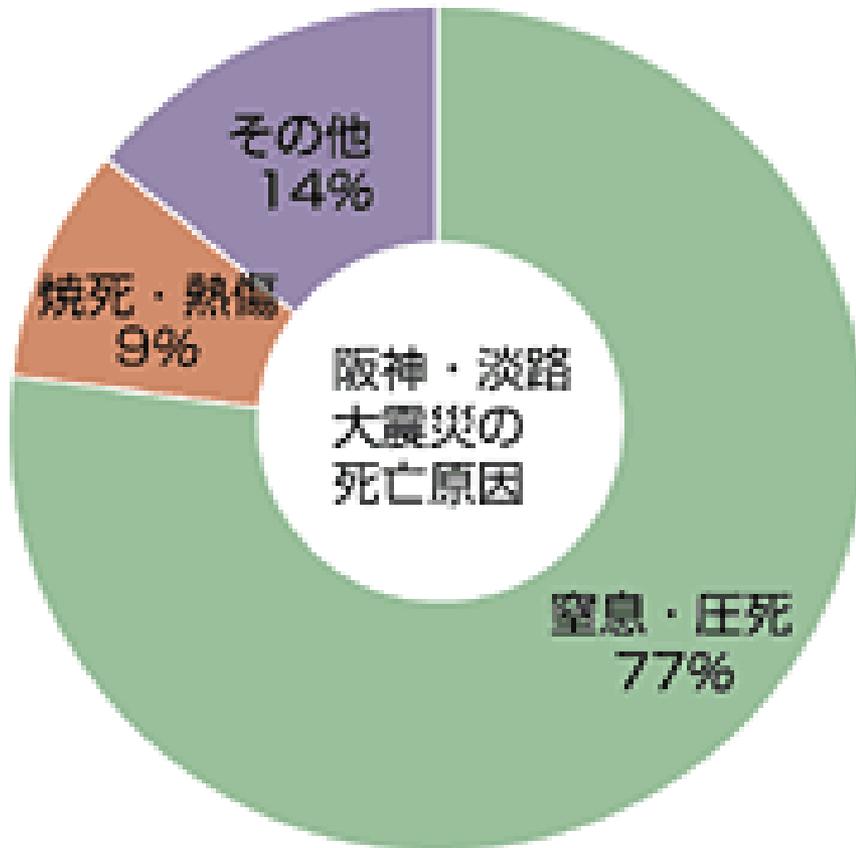


阪神淡路大震災における負傷者は43,773人。
家具の転倒や散乱、ガラスの破片などによって、
室内で怪我を負った方が多数含まれています。

(日本建築学会「阪神淡路大震災 住宅内部被害調査報告書」より引用)

阪神淡路大震災での死亡原因

図1 阪神・淡路大震災の死亡原因



阪神・淡路大震災で亡くなった人の原因は、「圧死」が大部分(約3/4)「焼死」が約1割。

資料:『阪神・淡路大震災調査報告 総集編』(阪神・淡路大震災調査報告編集委員会、2000年)、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況」(1995.12)より作成。

注1:「その他」には、頭・頸部損傷、内臓損傷、外傷性ショック、全身挫滅、挫滅症候群などがある。

注2: 死者総数5,488人

注3: 消防庁発表による2000年12月現在での死者数は6,432人(関連死者数910人を含む)である。

NO.5

大きな地震のため、避難所に避難しなければならない。しかし、家族同然の飼い犬「もも」(ゴールデンリトリバー、メス3才)がいる。

一緒に避難所へ連れて行く？

Yes (連れて行く)

No (置いて行く)



ペット対策 (船橋市避難所運営マニュアル)

- 避難所居住スペースへのペット持込禁止
- 専用スペースで繋ぐかケージで飼育
- 避難所ペット登録台帳に登録
- 大型動物、危険動物、蛇等は禁止
- 給餌/排便等飼主が責任をもって飼育
- 鑑札/注射済票/迷子札(猫)を付ける
- 盲導犬/介助犬等は要援護者補助犬

NO.6

大地震後、小学校へ行っている我が子を迎えに行くが、途中で人が生き埋めになっているのを発見。他には人はいない。しかし、我が子も気になる。

まず、目の前の人を助ける？

Yes(助ける) No(我が子優先)

NO.7

地震で自宅は半壊状態、家族そろって避難所へ。日頃の備えが幸いして、非常持出袋には水も食料も3日分はある。一方避難所には水も食料も持たない家族多数。

その前で非常袋を開ける？

Yes(開ける) No(開けない)

NO.8

被災から1ヶ月経過。自宅で生活し、弁当だけ避難所に取りに来る被害者が多く見られる。

彼らの分も弁当を用意する？

Yes(用意する) No(しない)

在宅被災者・屋外避難者等

食料の提供等の救援対策実施に当たっては、避難所内外にかかわらず、真に支援を必要とする被災者に向けて同様に対応することを原則とする。配布時の混乱を避けるため、在宅被災者等も率先して避難所運営に参加するようにする。

「避難所に居なければ損をする」状況にならないようにする必要がある。

(「船橋市避難所運営マニュアル」P3より)

NO.9

土砂災害防止対策推進のため、土砂災害警戒区域等を指定し、公示することになっている。(土砂災害防止法第7、9条) しかし、その一部住民は「自宅の資産価値が下がる」と反対。

あなたは指定に賛成する？

Yes(指定に賛成) No(反対)

基礎調査結果は公表

H26・8の広島市での土砂災害に鑑みて、土砂災害防止法が改定され、県が実施する基礎調査の結果は、市町村長への通知のみであったが、通知とともに公表されることとなった。(第4条 2項)

なお、土砂災害警戒区域等の指定は、市町村長の意見を聴いて知事が行うことになっている。(第7、9条)

NO.10

母(65才)、妻、小学生の子供2人の4人で川沿いの自宅にいる。激しい雨が降り続けている。今、洪水氾濫の危険があるとして集落に避難勧告が来たことを防災無線で知った。しかし、現在深夜12時。

今すぐ、避難する？

Yes(すぐ避難する) No(様子を見る)

まちを知り、災害を知って、
何をすべきか考えよう。

地区のリスクと対策を考えよう。

備えていたことしか、役に立たなかった。
備えていたことだけでは、十分ではなかった。

お疲れさまでした。

激動の安政 6年間 (約160年前)

1853(嘉永6) 6/ ペリー浦賀に来航 (4隻の軍艦)

1854(安政1) 7/9 伊賀上野地震

12/23 安政東海地震M=8.4(東南海を含む)

12/24 安政南海地震M=8.4

「稲むらの火」(濱口悟陵: 銚子 ヤマサ醤油醸造)

1855(安政2)11/11 安政江戸地震M=7

(4億m³)

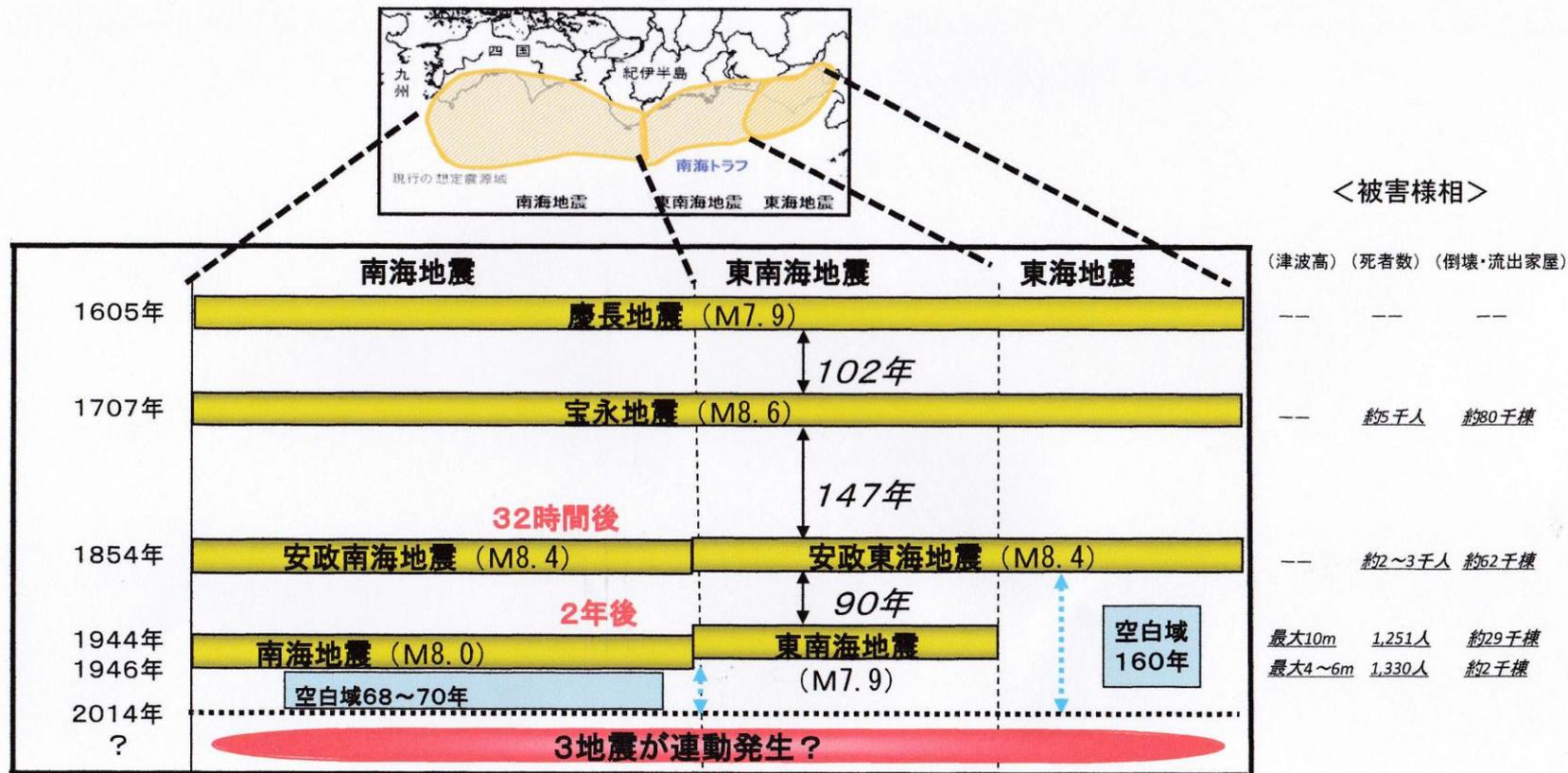
1858(安政5) 4/9 飛騨地震 M=7.3 立山・鳶山大崩壊

安政の大獄(尊攘派への弾圧)

1860(安政7、万延1) 桜田門外の変(井伊直弼暗殺)

南海トラフ沿いで発生する大規模な地震

○ 概ね100～150年の間隔でM8程度のクラスの大規模地震が発生



○ この地域における地震(M8～M9クラス)の30年以内の発生確率



70%程度

立山カルデラ

(県立)立山カルデラ砂防博物館 資料より



白岩砂防堰堤



S14完成。総落差 108m、本堤高63m。 H21・6 国指定の重要文化財